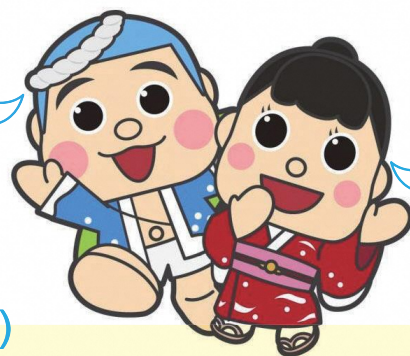


景観まちづくり瓦版

4号

令和5年
8月発行

この瓦版は、御前崎市の景観を維持・創出していく様子を、市民の皆様にお伝えするものです。景観まちづくりは、景観形成活動を通じて「住民などが暮らしやすく、訪れたいくなるまちづくり」を行うことで地域経済・活力の向上を目指し、さらに「御前崎市を未来の子供たちに残す」大事な取り組みです。



令和3年度から御前崎市全域を対象とした景観計画の検討を進め、令和5年度からは特に良好な景観形成を進める重点地区計画を検討しております。令和6年度末を目途に全ての計画を策定し、景観まちづくりを推進していきます。ぜひご覧ください。

事業のメンバー紹介(役割)

市民事業者 普段感じている御前崎ならではの豊かな景観を維持・向上させるため、景観まちづくりに参加します。

御前崎市 市の代表として、日々感じている景観について考え、計画策定や推進に取り組みます。

岡田教授 5年前から御前崎市の事業に従事しています。景観の専門的知識を有するアドバイザーです。
日本大学
理工学部
まちづくり
工学科

令和5年度は、重点地区計画の策定を目指し、7月26日に以下を目的とした第2回重点地区ワークショップを開催しました！

- 1 第2回重点地区WSの目的を知ろう！
- 2 目標・方針を固めよう！
- 3 目標達成のための取り組みを考えよう！

第2回重点地区WSの目的ってなんだろう？

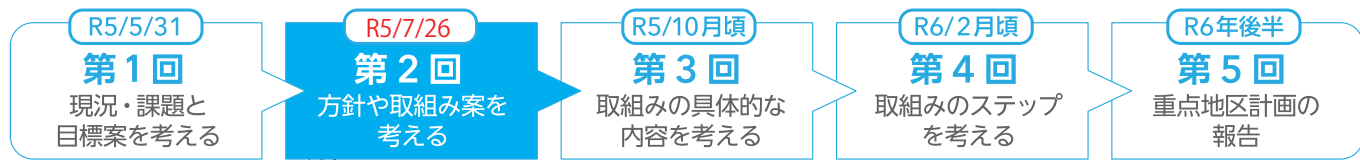
▶ 令和7年4月に重点計画の公表を目指し、5月31日に実施した第1回目のWSでは、現況・課題と目標(案)を考えました。第2回目の重点地区WSでは、『**目標・方針案を確認**』すると共に『**目標達成のためのアクション**』を考えることを主な目的としています

重点地区計画ってなんだろう？

▶ 重点地区計画は、市全域の景観計画とは違い、地区の景観特性を活かし、経済や活力向上を目指すために、**景観と観光を結び付け、市内への観光人口や滞在時間の増加のためのアクションを協働で起こす**ことを目的とした計画となります。

重点地区計画作成のスケジュールは？

▶ 重点地区WSは5回の構成で検討していきます。1回目のWSでは、重点地区の「**現況・課題を洗い出し**」、「**今後の目標(案)**」の検討を行いました。第1回・第2回で協議しあった内容が、**重点地区の目標及び方針へと繋がって**いきます。



裏面に続く

御前崎地区(北)



目標案

自然・生業・観光等からなる景観を、見て・食べて・遊んで・回って。岬の24時間楽しめるように、みんなで守り・磨き・つないでいこう。

方針案

- ①【守る】良好な景観を阻害する要因を解消する
- ②【磨く】良好な景観が伝わるようにする・景観を活用し魅力を高める
- ③【つなぐ】拠点をつなぎ魅力を高める
- ④【協働】協働で取り組む

取組案

- 灯台上の駐車場が狭いため、個人所有の駐車場を組合方式にすることや、臨時駐車場を整備する。
- 灯台上に駐車場がいなくなるぐらい、灯台までの空間を良くする。映えスポットを整備する等。
- グランドホテル周辺や海岸線にヤシの木を植える。
- 景観改善や新たな整備は民間から声をかけても難しい箇所があるため、行政や権限のある人から話を上げていくことも必要。

目標案

自然と観光が共存する御前崎トップエリア！これからも愛され続けるように、みんなで守り・磨き・つないでいこう！

方針案

- ①【守る】良好な景観を阻害する要因を解消する
- ②【磨く】良好な景観が伝わるようにする・景観を活用し魅力を高める
- ③【つなぐ】拠点をつなぎ魅力を高める
- ④【協働】協働で取り組む

取組案

- おしゃれで質のいいゴミ箱を設置。きれいにしていることをアピールする。シンプルなデザインで自然に溶け込ませる。
- 景観の問題を学校教育や観光に繋げ、巻き込んで取り組む。
- 尾高にビュースポット、休憩所、駐車スペースを作る。
- 灯台下駐車場付近に、バイクで映えるスポットが欲しい。
- 尾高～マリンパークまで、キッチンカーなど、足を止められるポイントを作り、つながっていくと良い。

御前崎地区(南)



朝比奈地区



目標案

山、農、海の風景が一望でき、多様な自然や生物とふれあえる。豊かな自然との一体感を楽しむことができる景観を後世に引き継ごう。

※第2回WS結果を基に事務局が修正

方針案

- ①【守る】良好な景観を阻害する要因を解消する
- ②【磨く】良好な景観が伝わるようにする・景観を活用し魅力を高める
- ④【協働】協働で取り組む

取組案

- 茶畑ではなくても、地域に馴染んでいたり・地域らしさを感じられる景観を持続可能な形で維持していきたい。
- …荒れていても展望台から見れば森であり、景観に馴染んでいる
- 農の保全が目的なのであれば、あらかわふる里公園と一体で収益を得られる活用方法について考えてはどうか。農で賑わいを作ることで収益を得る。
- …例えば、茶園迷路+新芽の茶摘みツアー
- …例えば、観光農園
- 地区は広いので、活用方法はエリアを決めて考えていくほうがよい。
- 今は桜並木や栗等を検討しているエリアがある
- 太陽光発電施設等の人工物は景観を阻害するため、規制やルールはあったほうが良い。

